

デイリーレポート

船長署名 

船名	大島丸		情報発信日時	2024 年 11 月 12 日 12 時 00 分			
現在位置	航海中	12 時 00 分	概位		山口県 平郡水道		
		<Lat. 33 - 50.1 N/S Long. 132 - 16.9 E/W>					
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
	錨泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
	操業中	時 分	概位				
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
	観測中	時 分	概位				
		<Lat. - N/S Long. - E/W>					
本船状況 気象海象	針路:	267 度	船速:	13.0 kt	天候:	bc	
	風向:	South	風速:	1.0 m/s	視界:	7 浬	
	波高:	0.1 m	風浪階級:	1	うねり階級:	0	
乗船者 状況	乗組員	現在員:	19 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	生徒	現在員:	10 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	指導教官	現在員:	3 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
	支援員	現在員:	1 名	健康状態:	良好	不良	
		摘要:					
○本船動静 11月11日15時12分～16時43分 備讃瀬戸東航路通過 11月11日16時43分～17時38分 備讃瀬戸北航路通過 11月11日20時00分 新居浜沖投錨 11月12日06時55分 同海域抜錨 11月12日08時11分～09時00分 来島海峡航路通過 ○避航・避難理由 Nil							
【学校側コメント】 昨日、神戸出港後は、明石海峡航路→備讃瀬戸東航路→備讃瀬戸北航路と瀬戸内海でも極めて重要な航路を航行しました。特に備讃瀬戸東航路は、途中で宇高東及び宇高西航路と交差する所もあり、さらには備讃瀬戸東航路から北航路に入ると水島航路と交差する所もあり、それぞれに神経を使いながら航行する航海になりました。 オールハンデッキ中に教官から指導もありました。やれば出来る10名だと思っています。今少し緊張感を持って船舶運航系の実習生らしく、手際よく効率的な実習が出来る筈なのにデッキ上で観光気分になっている部分が見受けられた…、それ故の指導でした。 そして本日午前中は潮流が強く可航域が狭い瀬戸内海最大の難所と言われる来島海峡航路を航行しました。06時15分起床、清掃・朝食を早めにしてオールハンデッキ！昨夜は遅くまで同航路の予習・下調べをした効果が出たようで、手際よく次々と稼業を進めていました。 来島海峡航路通過後は、釣島水道、平郡水道とまだまだ狭水道が続きます。漁船や推薦航路を横切る船舶の動向に細心の注意を払って航行しなければなりません。 夕刻には関門海峡航路手前の山口県防府市沖で錨泊して明日の関門海峡航路通過に備えます。やれば出来た！それを糧に明日も頑張りたいと思っています。							